THE WOMAN'S WEEKLY
第三巻第四十五號
大正六年十一月四日 第三種郵便物認可
大正六年十一月九日發行(毎回發行日金曜)

婦人週報

目次

□女子の帝大入學可否……小橋三四子
□聯合軍への最初の慰問使……局
□我が現狀と戰後……山脇博士
□私の一日「安井哲子女史」……
□誰れか緊張せざらん……服部他介
□婦人界開拓者の家庭訪問「安部磯雄氏と其夫人」……小枝
□娘可愛さに露國から日本に……記者
□渡米する渡邊常子女史……記者
□風水害地の臨時托兒所……佳子
□秋の夜とお話……久留島武彦
□豆腐料理……川崎正子
□東京病……濵田斬盟
□オハナシ「自然兒」……琴子
□小説「彼と彼女の心」……久野恭子
□小説の月評をするに就て……米野淮子
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘 郵税五厘

婦人週報社

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

絹物のお洗濯にも
木綿物のお洗濯にも
最も効果があつて、
安全なのは、

ライオン洗石鹸で
御座います。

ライオン洗石鹸は品質が最も優れてゐますから、絹物をお洗ひになりましても、決して布地をいためるやうなことなく、又色摸様の大事なお召物をお洗ひになりましても決して色の褪せるやうなことはありません。
尚麻織物、毛織物類のお洗濯にも至極適してをります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女子の帝大入學の可否

高等女學校長會議に就て

□逆戻りの感ある提議

全國高等女學校長會議は、十日より三日間、東京女子高師内に開かるゝ事となり、遠く滿鮮臺灣等からも、出席申込があつて、既に百六十三校が參加する事となつたと申します。提出議案五十九件の多きに及んで居る中「女子を帝大に入學せしむ可きか」との議案があります。既に東北帝國大學には、二人の女子理學士を出し、現に在學中の丹下女史の如きは特待生として一頭地を擢んでたる學習振りを發揮し、女子の最高專門教育は先鞭をつけられて居る今日、一見逆戻りの感ある此の問題が、貴重なる時間の議場に上らうとは、寧ろ奇異の感を免れませぬ。

□芳賀博士の爲した說

尤も學者、教育界の權威として推さるゝ芳賀博士が、過般歐米の教育視察を終へて歸朝し、彼の國婦人等の教育の徹底せるを稱揚して、我が女子教育も良妻賢母の域より更らに進んで國民的自覺を持たしめなければならぬと主張されつゝも、一方に於て東京帝國大學丈けは、女子の入學を許し度くない、日本に一校位男子獨有の大學のある事は必要であると申されました。これには必ず相當の理由があるには違ひありませぬが、然し今日は學問上には男女の性を脫して、其の能力に應じて學習を施し、第二第三のエレン、カイ女史、キューリー夫人の輩出を望むべきが當然でありませう。他に如何なる理由があつても、教育者に人間の能力の發展を阻む權利はあらう筈がないと存じます。

□教育上の封建的態度

今日はもはや教育の方法からも、機關からも、女子の能力を阻害するあらゆるものを毀ちて、男子に遠く遅れたる女子の能力發展を如何にして圖るべきかが親切なる教育者の問題でなくてはなりませぬ。此の爲めには女子の有志者には限りなく進歩し得る關門を開く事が大切であります。學習の機關が先づ開放されて、次に社會のあらゆる門戶が婦人の爲めに開放さるゝでありませう。五十年前には庶民の子弟は如何に能力があつても、士人同樣の教育を受くる事能はず、從つて一定の階級に上る事を許されませんでしたが、この教育上の封建制度は、維新と共に改革されて以來、士農工商の子弟は公平に學習の權利を得、從つて昔庶人として賤しめられた平民の子弟からも、國務大臣をさへ出すこと尠なからずして國家の進運に貢献する事は大きいのであります。今日は再び教育上に一大革新が行はれて、女子教育に行はるゝ封建的態度を取去るべき時機に到達して居ります。

□割引不必要

女子に大學の門戶を解放すれば、勢ひ其の程度に多少の低下を來しはすまいかとの杞憂を抱くは、眞に無益な事であります入學試驗も、學習も、凡て割引なしに公平に行ひ、しかもこれ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に堪へ得らるゝ婦人のみを學習せしむればよいのであります。然し日蔭を漸く出たのみの婦人が、或は其の過度の學習に堪へずして、中途にて斃るゝ者があるかも知れませぬが、多少の犧牲は止むを得ない事のみならず、こはやがて後進者の奬勵ともなつて、其の犧牲の上に將來の新天地が築かれませう。

□高女教育に望みたい事

高等女學校長會議に今日最も望みたい事は女子の發達著しき其の四ヶ年乃至五ヶ年の敎育を、更らに徹底せしめん爲めに敎育の細目に走らずして、成るべく原理を捕捉せしめて、能力の根底を築かしめたい事であります。例へば家事敎育を有効ならしめたいと云つて、徃々膳椀の洗ひ方、鼻緒のたて方、小包のしかた等と一々實際を敎よるとて、益々枝葉に流れて行く傾きがありますが、それよりも常に原理を與へて、これを應用し得る確かな智識を養成するやう心掛けられたいのであります。この原理は、國家、人類を貫ぬく生活の意義に結び付けて、日常生活に處する深い興味と意義とを與へれば、眠れる眼は醒めて、枝葉の事は周圍から自ら學んで行く能力が出て參りませう。家事敎育が技術に止まらず頭腦に訴へるに及んで、初めて徹底した智識となり、實際に臨んで單に習慣に順應するに止まらず、時勢と共に、其の生活の改善を圖つて行く事が出來る有効なものとなりませう。

＊　＊　＊　＊　＊

女子敎育は、今や發掘されない國家の寶庫を啓くべき大切なる鍵であります。敎育者諸氏によつてこの鍵は、今後積極的に用ひられんとは、單に婦人界の幸福のみならず、國家の發展上忽かせにすべからざる事であります。（三四子）

我が最初の婦人慰問使

別項記載の如く、日本婦人矯風會を代表して、今回萬國婦風會大會に臨む渡邊常子女史は、一方聯合軍への最初の婦人の慰問使としての重任をも帶びて渡米されます。時節柄同國人に與へる好感情は大きいものでせうと喜ばれます。今後の外交は獨り少數の官界の人々の儀禮によるに非らずして國民の交誼に須たなければなりませぬ。而してこは女子に最も相應はしい國家的任務であるにも拘らず、大戰後三年の今日迄未だ何れの婦人の團體よりも此の企を出さなかつたのは、誠に遺憾な事でありましたのに、今回女史の出發を見るのは、眞に意を强うするに足るのであります。必要に應じて、我が婦人團體は、協力して其の後援をなさん事を望みます。なほ同女史は永く社會事業に從事した經驗を以て、戰時の海外婦人の活動振りを詳細に視察せらるゝ事は、我が婦人界にとつても多大の利益を齎らすであらうと期待されます。只惜しむらくは、女史の出發が餘りに早急であつて、我が婦人の諸團體より其の行を旺んにする暇のなかつた事であります。

＊　＊　＊　＊　＊

二

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

我が現狀と戰後（上）

第一　婦人と社會問題

法學博士　山脇玄

□不誠實と不經濟

日清日露の戰爭以來、我國は世界一等國の仲間入をしたと、大きな顔をして居たのであるが一度歐洲の大戰亂が開かれてからは、深く考へて見ると不充分不完全勝ちな事許りが目に立つて、片端から改良してかゝらねばならない。先づ何から手をつけたらよからう、政治、實業、教育の各方面より見るも、此貧乏な我國に、不誠實な不經濟な事が澤山してある。例へば、現に經濟調査會、教育調査會とか數は却々多いにも拘らず、成績は毫も擧らず、もつと悧怜な方法で實を擧げてくのには、日月を要す次第である。廻りくどい事はしないでも農商務省の工業試驗場に五、六萬の金をかければ、立派な仕事が出來るのに、手を拱ねいてしないでゐる。普通の中學校に兵式體操を加へれば、中央幼年學校は不用なものであり、國民皆兵主義の實を擧げるにも、一層、適當であると思ふのに、兩者を設けてあるのは、極めて不利な事をしたものである。

□結局家庭生活の不純

今日の樣に物價が騰貴し、正價の膨脹を來たした時に、當局は眩惑されて、時期遅れの物價調節をやつて見たり、實業家が契約を破ふ事を平氣でし、粗製亂造で信用を落す。教育者の中に不正の聲を耳にするに至つては驚かざるの外ない。何故に斯く不眞面目であるかは、結局家庭生活の宜しきを得ないからである。家庭は子女教養の中心、人間勤勞の慰安所であるから、最も純潔であらねばならぬ。我國上流家庭（中流三分一を上流に加へ三分二を下流へ入れていふ）の現狀では甚だ不完全である。一夫一婦も其名のみにして多くは其實擧らざるは、廢頽しつゝある家族制度の餘弊ならんか。つまり純潔なる家庭からは善良なる國民を生ずるのであるから、社會一般も眞面目に、緊張せしむるには、夫婦關係に溯つて改めなければならない。

□經濟方面の改善

扨社會生活の大部分を改良するのは容易で無いから、先づ各自の經濟方面を改むるがよい。物質を無駄にしないと同時に、日常生活を正しくし勞力を無駄にしないのは、各自の心身健康、事業進歩の根本、社會を堅實ならしむるにも有効である。日本人はだらしなく生活してる。時間に價値を持たせる事が必要である。何によらず秩序と經濟心とを養成する事は急務中の急務である。

□婦人と健康增進

次に私は戰後に於ける我國女子の問題を考へて見たい、先づ女子の體育である。今日當局が示す統計に依れば、男子の死亡は五歲迄は女子より多く、五歲より四十五迄は女子の死亡が多い。其原因は結核病にあるといふ。殊に此病氣で年々女工の死亡數を增加しつゝあると聽く。我國程纖維工業（女の手先の工業）の多い國は無い。即ち女工の死は我國工業の爲に憂ふ可き現象である死亡の原因の主なるものは、女子の身體が未だ强健に發育して居ないからである。一朝外國と

三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

干戈に訴へて曲直を匡す場合に於ては、女子と雖も國家の爲に働かねばならぬ。いかに凡ての素養があつても、身體も弱からば、男子に伍して働く事は容易でない。故に女子身體の強健をはかるためには、現在の高等女學校の體育をも少し高めて少くとも女子高等師範と同等に改め取扱ふ必要がある。先達の女教員大會に於ても體育問題が案に出たのが大に我意を強くした次第である。女子の身體を強からしめねば、強健なる國民を擧げ得られぬのは當然である。家庭の主婦は、上流と雖、自分の事は自分で扱ひ、なほ日常の買物も自分でする、一日に一度必ず日光にあたる事は必要である。日曜祭日には子女を伴ひ、郊外散策をするがよい。寢食を忘れても身體の健康を忘れてはならない。

口危急に處する準備

又いざといふ場合の覺悟と準備、國家に盡すべき心掛がなければならない。軍國の婦人として傷病兵の看護、其他農業に交通に對する自分の盡すべき任務は豫め心得置かねばならぬ。女子と雖國民ではないか。米國に於ては參戰の宣告がウヰルソン大統領によりて發せられた時ナショナル、アメリカン、ウーマン、オファレイジ、アッソシエーションの如きは、會長キット女史が直に支部會長の招集をして、三日間に協議をした、其決議事項の中に、(一)赤十字社の事務を擴張する事(二)愛國心の喚起、(三)食糧の儉約及び生産に努力する事等があつて、上下を通じた二百萬の婦人は、殆ど男子の及ばざる程、活躍してるのである。露都來電では、ボチカレワ女史の組織された第一婦人決死隊は、いよいよ七月六日を以て戰地に向ひ、今や男子も及ばぬ勇敢なる働をして居る。此樣な各交戰國婦人の實例に鑑み、我國婦人も平素から心掛け、時には工場に實地見聞をなし、素養を作りおき、いざといふ時、僅かの練習さへすれば立派に役立たせる位にしておきたい。今日は精巧な機械があるから、實地の練習を少しすれば女子で間に合ふ生産事業が澤山ある。殊に我國の如き纖維工業などは、女子に任して充分である。只女子は身體を強からしめて、危急の場合の心掛を保つべきである。我國は古來の纖維工業を以て國富の基とし來たつたのであるが、近世化學應用により、纖維工業は益々發展し盛運に向ひ、生産界の要部を占むるに至り、專ら纖弱なる女の手に成る蠶絲類絹織物のみの輸出額三億四千萬に達して居る。こは輸出總額の五割に當つて居る。實に勞働社會は女子も我國富に貢獻する力の如何に大なるかを知るに足る。果して然らば、戰後に於ける女工と資本家との覺悟についても、此處に一言するに非ざれば、聊か不足の憾を免れぬ。

四

口女工と資本家

過去五六十年間の産業界に於ては、時々資本家と勞働者(元より女工を含む遺憾なし)との間に衝突を來たし、悲慘なる結果を生じたが、資本家と勞働者とは互に一致協力す可きもので、決して相反目す可きものでない。經濟學者は土地はあらゆるものを産出する故母である、勞働は發動する點に於て父である、資本は土地と勞働との協力に依り生ずる故に子であると、此三要素に認めてゐる。も一歩進めて云へば、資本家と勞働者とは夫婦である、近來頻發せるストライキ騷ぎは全く斯る關係ある兩者の調和が不完全なる時の工場の組織のため、圓滿を缺いた結果と云ふてよい。兩者の一方を失ふて全きものと云へやうか。かつて經濟學者が父母と親子と云ふた樣に、又夫婦の樣に資と勞とは兩立す可きものである。其夫婦は家を對象とした主從の關係ではない。舊式の結婚ではなく、當事

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

者の合意になる新式結婚をいふのである。斯る家庭の子女にして始めて、善良なる國民と成り得るのである、今これを資本家と勞働者とに應用して見るに互に一致協力して終生事業に熱中するに非ざれば善良なる物資を社會に供給し得ないのである。

口勞働者優待案

今日世界的戰爭に刺激されて漸時發展の機運に向ひつゝありと雖、戰後我が商工業は果して各國の競爭に堪へ得るか否や。そこで吾人は目下の急務として資本家と勞働者との調和策を、世人に提案して賢明なる判斷に任せたいのである。調和策とは結局勞働者をして應分に家計を立ち得る樣、常費は平等に分配し、純益に當る臨時費とを併せて給せんとするに外ならぬ。余かつて獨逸に在る頃、バイエルン國の官吏俸給令に、身分俸と職務俸とを併せ給するを見た事がある。又我封建制度の頃、ある藩では、祿高を給はる其上に、何か職務につくと役により應分の扶持を附加する習慣ありしと覺えてる。これを勞働者に應用せんとするのは、木に竹をつぐ樣なるも、參酌して案を提出して見るもよからうと思ふ。即ち男女職工の勞銀は上述の如く常費と臨時との二樣に分ち、常費は勞働者の生活を安定ならしめ、かの封建に於ける扶持に等しく、終生安じて意氣を伸張し得る爲めにし、なほ臨時の支給を常費の高に按分配當したならば或は今日よく公平にして全き待遇法ならんと思はれる。

私の一日 (五)

安井哲子女史

―新女子大學の計畫に忙し―

安井哲子女史

▲『ハイ……私が安井で……』と玄關へ取次に出て來られた、品のいゝ婦人、その方があの名高い安井哲子先生とは始めて知つた。先生は去月三十日以來、女子高等師範の方はおやめになり、專ら柏木に設立さるゝ、理想的女子大學の爲に、心身共に捧げて居られる。飾り氣の無いものごし、快活で淡々たる先生は、誰人をも親しみの中に溶け入らせてしまふ。その凜い瞳と口許は處女の誇りを想はせられた。

『何でも數年前から此計畫はあつたさうですが、私が御相談にあづかつたのは、今年の暑い頃でした……未だ文部省の認可も得て居ません、教授の方も二三內定しては居ますが、まだ發表はいたされません。校長は新渡戸先生です。いづれ規則や課目に就て出しますが、ぢや骨組だけ書きませうか』斯う云はれて先生は、いそ〳〵と机に向つてペンを執られた。

▲帳面をあつちへかへしこつちへかへしながら、次の樣にお書き下つた。『本科三年。國文科、英文科、人文科。實務科。其上の專修科二年は必須科として英語と第二外國語、佛獨の中一。別科は本科の學科目の中一若くは數科目を選び學習せんとする者の爲に設く。豫科及本科生にして、規定の學科目學習の外に餘力あるものに、隨意として、音樂圖畫手藝、園藝、料理、裁縫、タイプライター。其中新しき試みと思ふのは、人文科(高等奥樣養成)實務科(商業上の智識を與ふ)授業時間の少き事、科外講演をして生徒外の婦人にも傍聽を許すのは、社會の人と實際に接觸しますから生徒のためにもなります』、先生は書いた物の上にかう說明を加へながら、今來た手紙の封を切られた。

▲『こんな手紙が新渡戸先生の方へも來ますさうです』と仰有る。それは未だ稚い字割で、早くも夢みたる女子大學生たらんとする、若き女學生からの手紙であつた。高女五年のみからと限らずに、四年制度でも試驗の結果實力ある者は許可する事にしてありますが、四年ではまだこんなに、國語の力が乏しいのですから』先生は言葉をつゞけながら、ながい〳〵手紙を、なほも展開してゐられた。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

誰か緊張せざらん

露西亞帝國の革命に就て、

服部他介

口今春來の問題

過ぎし春以來私の心の中で大問題となつてゐるものは露西亞帝國の顚覆した一事であります。大英雄彼得帝の偉業によつて確立せられ、八百六十萬方英里の老大なる領地と、一億七千有餘萬の人口を有し、地球の全表面に於ける最大君主國として赫々たる長き歷史を有した大露西亞帝國が、突如として天の一方から吹いて來た突風の爲めに、一朝にして其根柢から顚倒し終つた事に對しては何人も驚嘆の目を以て凝視せぬ者は無いと思ひます。殊に其の殆んど神權主義とも云ふ可き基礎の上に立てられた國柄として永い歲月の間、國民一般から殆んど神と均しく崇拜され、畏敬された、前皇帝が、先祖代々から住み馴れた、彼の結構極まりなき、金銀を以て鏤めた壯大なる宮殿から逐はれ、其の慘たる事を以て世界に有名なる、西伯利亞刑所の一たる、トボリスクの配所へ移されたと聞くに至つては、あゝ何んと痛ましい事ではありませんか。

口廢帝の悲境

トボリスクは二萬以上の人口を有する一小都會であるとは云ひ、樺太島の北端より猶ほ北方なる北緯五十八度にあるから、荒々しい北氷洋固有の烈寒の威力を擅にする、寂漠極まりなき所であると聞いてゐます。且つ前皇帝は此の隔離した寂しい、然も冬期長く日光薄く、地下七尺以上も石の如く氷結する程の極寒の地へ嚴めしく武裝した一隊のコザック兵に前後を取り圍まれ、途中少しの自由をも許さるゝ事なく、嚴重に護送され、久しく荒れるが儘に放棄してあつた古い一寺院の、一部に收容されたと聞くに至つて、彼のトルストイの書ける書中の數多の記事を思ひ出し、西伯利亞刑所の慘憺極まりなき、狀態を想像し、如何にも同情の念に堪へぬ思ひがします。殊に我等日本人から考へると、如何なる原因と理由とがあつたにしても、一度神と均しく人民一般が崇拜した前皇帝をして、此くまで悲慘な戰慄す可き狀態に遭遇せしむる事を、敢へて爲すに至つた露西亞人の心事は、到底察知する事が出來ませぬ。

口革命の裏に潜む大原因

佛蘭西革命の如きは十五年の長き年限を費し、無數の名士を犠牲に供し、巴里の市内至る所に、血の河を造るに至つて、初めて終結しました。而して其の革命期間には文豪カライルの健筆を以てしても、猶ほ一千頁に渉る彼れの大著書に列記し盡し得ざる程どの多數の出來事が起つたに反し、大盤石の上に建てられ、堅牢無比と稱せられた、此の老大なる君主國の顚覆に關する記事は、僅かに數頁の紙上に記載し盡す事を得ると云ふに至つては誰か奇異の念に堪ゆる者がありましようか。

然し此突如として起つた殆んど奇蹟に均しく思はるゝ大現象に對しては、必ずや相當の深い原因があるに相違ありません。而して獨り歷史家のみならず、苟しくも健全なる己が國家の限りなき繁榮を熱望する國民ならば、其の位地、其の職の如何を論ぜず、是等の原因に付て誠意の全部を盡し、最も周到なる考究を遂げねばならぬと思ひます。然かも其の表面に現はるゝ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

諸現象の下に、深く潜む、生きたる大原因の本源を追求し、以て我が訓戒となさねばならぬと思ひます。此く考ふるに當つては我が國民たる者誰か最も緊張した心の狀態に引入れられざるものがありましよう乎。

□我が國への一大警告

兎にも角くにも此の大現象が最も幸多き我が日本國に對し、一大警告として示した事は『如何なる大厦高樓も其の保存の法宜しきを得ざるに於ては、終に死解せねばならぬ』と云ふ一事であります。『如何に光榮ある長い歷史を、過去に有すとも、其の現在に於て・眞に價値ある實力の養成されざるに於ては、未來に對する繁榮は望む事は出來ぬ』との貴き敎訓を我等は與へられました。自然の理法は嚴正にして犯す事は出來ません。『正は榮え不正は衰へる』と云ふ犯す可らざる自然の理法は數年、數十年或は稀に數百年と云ふが如き期間には無視されると思はるゝ事もあります。然し所謂「時」と云ふもの、眞の大なる意味に於ては、此の理法の犯す可からざることは猶ほ引力の犯す可からざると同一であります。「高所に昇つて手を放てば必ず墜落します」例へば獨乙の軍備如何に堅固であつても將卒如何に善く戰つても・根本主義にして正義を離れた極度の利己的であり、此の利己主義を貫徹せんがためには正も不正もなく、手段の何たるを論ぜぬと云ふに至つては、之れ早晩廢滅せざる可からざる事を意味してゐます。

□國民の覺悟

大凡此の地球の表面にある諸國中我が日本國程に大なる天恵に浴し、幸多く、且つ美はしい特色の多い國はありません。而して露西亞君主國が絶滅し去つた今日となつては、唯に其の歷史、風俗、國民道德・國民性等に於てのみならず、國體の點に於ても又愈々日本は全世界に無二の國となつたのであります。(英國其の他の諸帝國は成立ちを異にす)。而して此の世界に無二なる我が國固有の美點の都てを永遠未來に向つて唯に保存するに止まらず、猶ほ愈々之が發展を遂げしむると否とは一に日本の現代に棲息する我等國民の双肩に懸つてゐます。過去二千五百有餘年間に我が國民の膏血に依つて造り出された此の貴き數多き無形の遺産を相續した我等は、死力を盡して之れを保護し、否な之を增殖して、我等の後繼者に手渡さねばなりませぬ。苟しくも日本人にして今日此の尋常ならざる時代に遭遇してゐる事に氣付いた者は一種云ふ可からざる衝動を心に感じ其の心には「今は醒む可きの時なり」との聲が聞ゆるに相違ないと思ひます。今日は全國民擧つて、彼の明治卅七年の後半、乃ち旅順陷落前に、經驗した如き、緊張した一般の狀態に入らねばならぬと思ひます。彼の目に餘る强大なる敵を陸に海に控へてゐた彼の當時には、何人も『國家の爲めならば何時にても喜んで己が生命を捨てん』との貴き、固き誓を心の底に抱いて居らぬ者は無かつた事は事實であります。國民一般が『一旦緩急あれば』云々の訓の眞意を其の當時程に善く了解し善く實行した時は無かつたと私は常に思ふてゐます。此く日露戰役を國家の盛敗に係はる大事と取り、擧つて緊張した我國民は、今日此の常ならぬ時に遭遇してゐる事實を自覺せしめらるゝに於ては、又た再び擧つて緊張せざる理由は更にありません。如何にして此の自覺を我が國民一般に抱かしむ可き乎と云ふ事は之れ今日最も火急に解決を要する大問題であります。

(以下次號)

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人界開拓者の家庭訪問（九）

安部磯雄氏とその夫人

▲閑楚な西洋館の建物が早稲田田甫を見下してゐる。御門を這入ると玄關と、お臺所の方二筋に道がついてゐて、それを境の袖垣に黄菊と白菊とが匂ひ深く咲いてゐた。小春日の麗かな或日の午後、記者はこのお玄關に立つてベルを押した。安部磯雄先生のお宅である。何時も何か問題を持ては先生にお目にかゝるから、今日は奧様にお目にかゝらうと直ちに刺を通じると、相憎三女愛子様が御病氣で入院された後のお取込みと伺つて、改めて先生にと申入れた。

▲先生は何時も同じやうな輕快な態度で、御自身立ち出でられて、應接間へ導いて下された。簡易生活を主張なさる先生の事とて、此處には椅子とテーブル、そして十五六册の新刊雜誌が置かれてあろ丈であつた。けれどガラス戸を越して見ゆる裏庭には、木や草が自然に風情をなして何とも云へぬ心地よさであつた。而も木にしろ、草にしろすく\/と生ひ立つて、何處までも自由を束縛されてゐない。

▲數多いお子様方が運動家のお

右より長女京子、二男道雄、長男民雄、磯雄氏、四女節子、二女靜子、三女愛子

―今夏輕井澤にて撮影―

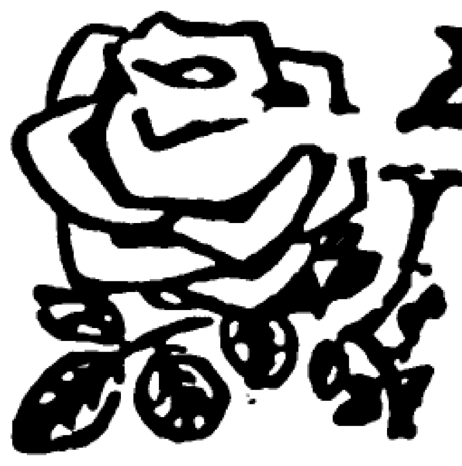
父様を相手にラケットをもち、繩とびをもなさる一家の團欒さは、想像して見るまでも無いのである。長女京子様は、津田英學塾へ、二女靜子様は東洋女學校へ、三女愛子様と四女節子様は女子大學校附屬女學校へ通つて入らつしやる　長男の民雄君と二男道雄君は早稲田の中學生で、皆様揃つて善良な方ばかりである。思ひの外に優しいお父様を持つお子様方は比較的嚴格なお母様に仕へて入らつしやる。夫人は流石に御良人の感化等で、外にも御働きになる力は充分にお持の方ながら、つひ近頃永眠せられた御老人方へ仕へる爲と大勢のお子達の教養との爲に、手に餘る程の御用を、たつた一人の女中とで切り廻して入らしつた爲に、從つて本意なく外の事には餘りお携りにならなかつたのである。でも今も猶お家には八十餘歳の御良人の伯母君に當る方の爲に、到らぬなき孝養を盡しておいでの隙々には他日の爲にと慈善事業の現狀などを研究していらつしやる。夫人は時に『救世軍の爲に働いて見やうか』との抱負をおもらしになることさへあるのだ。

▲お話は一轉して新設される女子大學校の事に及んだ。日本に建つ女子大學校であるからと言つて、必ずしも日本の風俗とか、習慣に囚はれてしまはないで、何處までも米國風の大學校が建設されることを希望してゐます。何故なら、日本的のものなら既に教育家なら女高師でよし、一般向きには目白の女子大學で結構であると思ふから、校長となる新渡戸博士も言はれたやうに、一般向でなくてよい。即ち偉い婦人を作り出す爲に出來る學校ならば何處までも其の方針で貫いてもらひたいと思ひます。やがては、思想家、政治家、學者と一方の牛耳を取ることの出來る人物を出す根とも種ともなつてもらひたいのです。私なども女の兒が多いから、さうした學校であれば、追々に入學させて見やうと眞面目に注目してをります。

實に今日迄も、姑息な一般婦人界の爲に好き刺戟を與へ、泰西の新思想を傳へて下された同氏が更に進んで我が婦人界の爲に大人物の出よと絶叫して下さることは、何んなに意を強くすることが出來やうかと、心から感謝してお別れした。―小枝

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



娘可愛さに
露國から日本に
―母刀自の一人旅して―

神田淡路町の一角にそゝり立つ、白い洋館の建物の入口に、横並びに書かれた歐亞貿易商會といふ文字が讀まれる。中では若い店員等が忙しさうな事務を執つている。其中に一本咲き匂ふ白薔薇、それにも似たる金髪の美人が居る。美人は名をマリヤ、ソロウイヨーワと云つて、芳紀二十才、艶々しい金髪と、碧玉の様な瞳、ふつくりとした桃色の頰、そして快活な乙女の心は、異國の風にも怯げず光と輝き、商會内の花と匂ふて居る。

＊　＊　＊

白い建物が層をなし、軟い毛皮に包つた高い靴を穿いた貴婦人の歩み、そこには小鳥の様な滑らかな囁きが、微かに聴えてくるのではあるまいか……私達には想像もつかない遠い國、露西亞の都モスコーこそ、マリヤさんの生れ故郷である。マリヤさんは、温い父と母と、大勢の姉妹達と共に、樂しい日を暮してた少女であつた、志を立てた少女はやがて同地の商業學校の一生徒となつて朝夕勉學にいそしんだ。生れつき頭脳の明晰なマリヤさんは何の學科にも滿點を得て、卒業の曉には名譽の銀メタルをさへ贏ち得たのであつた。光榮に輝いた乙女は、燃ゆる様な憧憬を抱いて、日の本の國へと運ばれた。それは去年、彼女の十九の春、ハルビンなる日本領事の紹介で、現在の商會の一員となられたのであつた。

＊　＊　＊

商會の主人大井包高氏は、露西亞の生活に經驗もあられるだけ、マリヤさんにも同情と了解とを持つて居られる。「銀メタルだけあつて、頭脳の好い事は申分ありません、文章も上手です。只今は通信の事を受持つてます。が、最も天才と思はれるのは、音樂です。咽喉の好いことは、青年會や山田耕作氏の音樂會に出演する度、多くの稱賛と喝采とを拍して居ります」大井氏は斯う語りながら三階の應接間へと案内して下すつた。椅子の後にある硝子戸の中には、露西亞の品物が澤山に入つてゐた。二階を昇りきつた左手の扉が、マリヤさんの起居なさるお部屋である、すつかり洋風になつてる部屋であるから、マリヤさんはさう不便な事は感じないといふ事であつた。

＊　＊　＊

此數日來マリヤさんにとつて最も嬉しい出來事がある。それは他國の空にある若い娘さんの身の上を案じ抜いて、マリヤさんの夢寐にも忘れられない、生みの母様が、遙々海を越えて來られたのであつた。一年間の年月は短かい様でも、かうした思ひに明かし暮す母と子にとつては、かなり長い時間であつたに相違ない。朝に夕に、暑さ寒さに何くれと、日本に在る娘の上を案じに、案じ抜いて、漸く一週間の日を作り、日本見物のため、も一つには愛嬢マリヤさんに逢ひたさに、いとしさ懐しさを胸一杯に包んで、日本の土を踏んだ時、――異國の空に丈びた娘の手を握りしめた時、母と娘の目には、白玉の様な雫が一杯に滿ちあふれた。僅か一週間の日程、マリヤさんは幼い子供の様に、母様につきまつはつ

九

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

た。知れる限り、朝から日本の都の隅々を案内し廻つた。藤色の服着けたマリヤさんと、慈愛に充ちた眼を娘に向けた母親と二つの影は、毎日あの商會の扉をくぐり出た。

* * *

今日しも恰度空晴れた朝、私が伺つた時、空色の瀟洒な服と質素なボンネットを戴いたマリヤさんは、黒ずんだ服の母樣と並んで商會の扉から出て來られた。さも懐しさうに其肩は互にすれ合ふて、電車路の方へと消えて行つた。母樣の歸國の日が近よつたので、大使館へ行かるゝのだといふ。

娘をあづけてある大井氏に向つて母樣は次の樣に感謝せられた。『大勢娘がありますが、一人からして遠く手離しておくのが毎日何につけても心配で堪らずいつかは樣子を見に來たいと思つてました。漸くの思ひで娘の生活も、健康な顔も見ましたので、おかげ樣で全く安心して歸られます』

母樣はかう云つて、今度の便船で故國へ歸られるのである。氏がすゝむる日本食を、母樣はおいしさうに召上つた。

聯合軍への最初の婦人慰問使

——渡邊常子女史の渡米——

▲來月二日から七日迄ワシントンに開かるゝ萬國婦人矯風會大會に日本婦人矯風會の代員として矢島老會頭に代り同會神戸支部長渡邊常子女史(五三)は、一兩日中に横濱出帆の天洋丸にて渡米の途に上らるゝ筈であります。同女史はまた聯合軍への最初の婦人慰問使としての重い使命を擔つて行かれます。同船にて基督教青年會の山本邦之助氏外一名が、男子の慰問使として渡米され、先づ米國の軍隊を訪ふて、歐大陸並に英國へも渡らるゝ筈でありますが、航路危險の折柄とて、渡邊女史は米國に止り、其の地から遥かに對岸の歐州聯合軍への慰問を企てらるゝさうであります。

渡邊常子女史

▲右につき同女史をお尋ねして慰問の方法を問ひますと「まだ確たる方法は定まつて居りませぬが、先づ彼の地の軍隊を訪問して、人道の戰士の勝利を祈る旨を述べ、日本の勇士の消息をも語つて、士氣を鼓舞したい考へです。佛蘭西其の他歐州の聯合軍へは、男子の慰問使が彼の地を視察して適當なものを注文する筈ですから、本國との間に立つて、斡旋致したいと存じて居ります。なほ婦人矯風會大會には、必ず戰時の慰問、平和の問題、其の他種々の婦人問題が出ませうから、それ等を通して、私共日本婦人の意志をも傳へ、また米國婦人の戰時の活動振りをも學び度いと存じて居ます」と。

▲女史は神戸女學院出身で、卅年前カルトン大學に留學し、歸朝後、爾來傳道と矯風事業に半生を傾倒せられた方であります。現に組合派婦人傳道會長として令名があります。今回は滯米約一年の豫定で、歸途太平洋岸、及び布哇の傳道應援、矯風事業視察等を遂げらるゝさうであります。なほ女史は二日嚴父の喪に遇ひ、其の涙のまだ乾かぬ間に、雄々しくも、この首途に上らるゝのであります。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

風水害地の

臨時托兒所

―日本女子大學校卒業生の計畫―

深川は菊川橋の電車を後に、汚い川筋に添つてぬかるみ道を眞直に歩いて行く、昨日降つた雨はもう忘れた樣に乾いてどの町も白烟を立てるのに、此處許りは黑い泥々が日和下駄の齒を沒して、容易に道がはかどらぬ川の兩側には疊の屑が堆積して小山を成してる。黑い水は汚物を浮べて流るゝともなく漂ふて居た。兩側の低い家並は當時の風水害の慘狀を物語るに充分であつた。子供を猿の樣な格好に細い紐で括りつけてるおかみさんが、もろこしの毛の樣な頭髮を逢々させて歩いてる。縞柄も分らない着物につけ紐をだらりと下げた子供等が、暗い駄菓子屋の前に群を成してる。こうした都の一部とは思はれない樣な暗憺なる町がいつ迄もつゞいて居た。

＊ ＊

疊は流され、床は剝がれた猿江町の妙壽寺の門を入る。女子大學櫻楓會第四托兒所といふ字が小さく細々と謙遜に、水に浸つて古びた門の側に見出された本堂の傍に蓆を敷いた部屋、それが妙壽寺から借された、子供の爲の部屋である。まら〳〵のお仕着せ着物に包まつた數十名の子供等が、白い仕事着の保姆を取り圍んでさゞめき遊んでゐる。手摺へ昇つて世話をやかせてる子、鼻をかめと云はれてゐる子、女兒を苛め廻つてる柄の惡るいやんちや坊主、折角つけて貰つた腫物の藥を脫がしてしまふ子、色紙を切拔いてる女の子供などごつちやになつて、目まぐるしく動き廻てゐた。『あゝ先生だよあれい、人だよ……』少し大きい女の子等は遠慮も無く人の顏を覗き込んで、動く通りについてくる。私は心忙しく「さよなら」をして石島町の第三托兒所へと伺つた。

＊

そこは三峯山大德講社務所の一部で、新しく入れた疊の上に赤子はすや〳〵と眠つて居た。一體に此處らの子供等は學校からさへ補助を受けなければならない細民の子である。言葉の汚さ賤しき、愛を以て矯めやうとする保姆の苦心は思ひやられる一種の恐水病とでも云ふのか、彼等は大變水を恐れてゐる。水害の恐しさを思ひ出してはおびえてゐる。鼻をかむ樣に紙を與へたら、子供の一人は障子を貼るのだからもつとくれと云ふた。なる程障子が無くては寒からうと保姆もそゞろに感じた。此家の障子にはお家流の美しい文字が書いてある。女子大學の生徒の習字が、こんな處へ來て貼られて居やうとは、想ひもつかない事である。天井には出水の時破つて屋根裏へ逃げ出した穴が依然として明いてゐた。まだ〳〵邊りの不潔さと惡臭、群なす蠅の黑山は、他から行つた人の目を掩はしむる程である。

＊ ＊

手の少ない中を保姆等はつとめて子供の家へ戶別訪問にと出掛ける。そして家庭內の種々なる相談にも親切にのつてやる。『お有難うござります』親達から其時保姆の上に注がるゝ言葉はこれである。無量の感謝を含んだ此言葉に、保姆は汚さもうるさゝも、凡ての疲勞も忘れて每日孜々としてかうした日を繰り返へして居るのである。（佳子）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

秋の夜とお話

久留島武彦

□靜寂な長夜の此頃

秋の夜は長い、そしていかにも靜寂である。讀書子には讀書の好時節であり、御婦人は針の手もよくお運びにならうし、御老人方は共語りに微笑もなさることであらう。この時に多くの子供達は何うしたがよいか。追々と寒さも身にしみてゆく事とてつまらぬ夜ふかしの爲に、寒冒に罹らぬ注意も必要である、が時としては大人が讀書に高尚な樂しみを求めるやうに、多くの兒童は何らかの意味に於てお話を喜び、そして求めるのである。殊に當今の季節に於ては散歩でもなく、何となく一ッ處にまとひをしてお話などをすることが一番適當なことであるけれども私は七八歳以下の兒童達を夜の更くるまで眠さめさしておく事はよろしくないと思つてゐるので、從つて秋の夜長を過すといふやうなことも少くも十歳以上の兒童等に於て初めて有益に利用することが出來得べきだと思ふ。

□十歳以上の子供の爲

幼稚園位の兒童等ならば終日の遊戯や運動に疲れて、夕食の箸を置く頃にはコクリ〱と居眠りをする位でなくてはいけないのであるから、私はこの位の年齢の兒童には全々夜の世界は作らぬ方がよいと思ふので、從つてそれに就ては絶對にお伽噺と秋の夜とをくつつける事は不贊成であります。十歳以上の年齢の兒童であるならば、大に此期を利用して、智識上にも品性上にも利益するやうにしたらよろしいと思ふ。即ち父母兄姉は夕食後の一二時間を子女の爲に費してお話などをするのは最もよろしいことゝ思ふ。

□手近な事實談を

さてお談をするとして何んな種類がよいか、どう云ふやうにお話を撰ぶべきかといふことになると、必しも教科書を土臺にしたやうな固くるしいものでなくてよいのである。それよりはもつと手近な事實談、つまり獵の話でもよし、旅行話でもよい。そうした中には汽車の話も出やうし、鐵砲の事も出やうし鳥や獸のことも出るから、それによつて出來る丈簡單で明瞭な說明をしてやれば、兒童達は樂に化學にも、動物學にも物理學にも智識を得て何れ程の愉快と利益とを得るかしれないのである。亦歷史の話や英勇の話などゝ數へ來れば、限りない程材

十二

お化粧問答

問　私は石鹼よりも牛乳よりも遙かに優るといふ評判のクラブ洗粉を愛用して居りますが、正式な顔の洗ひ方と、洗粉で身體を洗ふ方法との御教示を願ます　（麻布　浩子）

答、クラブ洗粉を掌に取り、それと同じ位の量の水を加へて煉り溶き、襟頸から耳の後、頤から兩頰、額と順次に上方へ塗付け、兩手の掌で徐々と摩擦するやうに輕く擦り、指頭にポウツと微熱を覺ゆる程度になつてから、微温湯で之を洗ひ落し、手觸りの滑かになりました處で、常に脂肪が浮いて汚れ易い性質のお顔の方ならば、クラブ化粧水か、クラブ美身セリーを襟から顔に擦り付け、自然に乾かします。之に反して、乾いた荒れ易い肌の方ならば、クラブ美身クリームを少し引いて擦り込み、セーム革で拭取りますと、お顔の生地は出來上るのでございます。又たクラブ洗粉で身體をお洗ひになるには、糠袋樣の袋をお造りになり此中へ洗粉を入れてお使ひになるのが最も御便利でございます。

問　私の學校では絶對にお化粧を許しませんが、化粧は女

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

料はあるのであるから、少年期の最も大切な時代を上品な興味から引きこんで、精神上によい感化を興へることは家庭教育上最も大切なことである。それ故この點に留意して、お話の材料を撰み、幾らでも小供を面白くをかしく、そして利益になるやうな方面で、大にお話をしてあげることをお勸めする。

豆腐料理

川崎正子

時節柄安價で滋養に富む豆腐料理の數種を掲げて見ませう。

□材料

▲初霜一椀 材料五人分 鰹三切、一切四錢として十二錢、卵の花五厘、菜又は芹一錢〆十三錢五厘一人前二錢七厘

▼葱南蠻 葱三錢、淺蜊の剝身三錢、油揚二枚四錢〆十錢一人前二錢

▼豆腐餡風呂吹 蕪五錢 豆腐半丁一錢五厘 葛一錢柚子半分五厘

▲蓮豆腐敷味噌 軟かい屑蓮三錢、豆腐三錢、白味噌五十匁四錢、胡麻二錢〆十二錢一人前二錢四厘。

□料理のしかた

□初霜 菜を茹て、鰹三切を細く切つて汁に仕立て、魚の煮えた頃菜と卵の花を入れ、醤油にて鹽梅します。凡て醤油は彩りに入れぬと味もよろしく、二のものなら三種要つて、不經濟です。

□葱南蠻 油揚を二つに切り、小口から細かく切つて、ざつと沸湯をかけて油を抜き、葱と一緒にしてひたひたく位の水にて煮、葱が軟かくなつた頃に剝身を入れ、醤油と砂糖で鹽梅し、剝身を入れてからは、餘り煮ないやうにし、粉山椒をかけて出します。剝身を洗ふ時の注意としては、先づ剝身を笊に入れ、桶にたつぷり水をとり、これに笊ごと入れてゆすぶつて洗ひます。手を入れて洗ふと、砂や貝の斷片が身に食ひ込んでいけません。

□豆腐餡風呂吹 蕪の大きい軟かいのを適宜に切つて、蒸し、別に葛たさき、普通の餡を作る時のやうに醤油、砂糖にて鹽梅し、豆腐は細く切つて、葛餡の中にて一寸煮ます。先に蒸した蕪を丼に盛つた上にかけ、柚子を下ろし金にて下ろし、ぱらぱらと上からかけて出します。

□蓮豆腐敷味噌 豆腐一丁の水を切り、蓮を下ろし金で下ろし、豆腐と同分量位にし、葛を中匙一杯位細ざに混ぜて、布巾に包んで蒸します。敷味噌は先づ胡麻五勺位を炒り、油の出る程磨ります。これに白味噌五十匁を入れて磨り、砂糖を加へ、水を加へて軟らかめにし、裏漉して、火にかけて練ります。かうして出來た味噌を皿の下に敷き、蒸した蕪を體裁よく並らべて出します。

大島純良バタ通信販賣

東京灣三十里の東にある空氣清新、四季綠草ならで覆れたる天與の酪農地伊豆の大島に產せる純良、風味佳良、必ずこの黃金色の最上バターを試みられよ

定價 [illegible] 半斤 金七十五錢
壹斤 金壹圓參拾錢
見本送料共金三十五錢

東京銀座二ノ十二紀伊國橋
佐野商會
電話京橋一四四番
振替東京三四九六二番

の嗜みと申す言葉と矛盾して居るやうですが御意見を伺ひたいのです　(上野 小夜子)

答 近來化粧と云ふ事に就て各學校でも非常に研究して居られるやうに聞きましたが、兎に角學校としての意見は、勉強中化粧に浮身を窶すと云ふ事は勉學に支障を來す恐れがあると云ふ意味から止められたので、婦人の嗜みとしてのお化粧を絶對に惡いと謂はれる譯ではあるまいと思ひます。けれども此のお化粧と云ふ意味は必ずしも紅や白粉でコテ〳〵と厚化粧をする事ではありませんので、先づ素顔の美を増すクラブ洗粉で朝晩お顔をお洗ひになり、地肌を整へて置いて、

其上へ一番[illegible]此の御用の美身劑クラブ美身クリーム 又はクラブ美身ゼリー)をお塗りになつたばかりでも、素顔の美は段々増して參ります。御勉學中は此の位な程度の御化粧で[illegible]日の準備をしてお置きになりますれば、何時どんなお化粧をなさるにも少しもお困りになる事はございません。

十三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京病

何故の戀着？

斬雲

□ノルダウの都會病

西洋では、マックス・ノルダウといふ男が都會病といふものを說いて、都會人が目まぐるしい文化の爲めに惱まされ、神經が銳敏になり、病的になり、馬車、自働車、電車などの噪音の爲めに安眠も出來ず、又一分の隙も油斷もならぬ社會的關係、即ち權利義務の關係とか、社交上の行儀作法とか、身裝ひとか、經濟上の遣り繰りとかいふ事の爲めに、精神を勞して皆な病的な不健全な人間になつて了ふ事を細かく記述して居ます。之がノルダウの所謂退化といふのです。一種の都會病です。

□浮ばれぬ亡者

併し私が此處でいふ東京病とは、そんな方面ではなく、彼の思郷病即ちホームシックと同じ意味に、「譯もなく東京に住みたい」といふ厄介な精神作用を指すのです。永年東京に住んだ人間は、よしや根が地方育ちの人間であつても、どうしても東京を離れる事が出來なくなるのです。其爲めに物質上には、大變苦しい思をしても、何かしら東京といふ魔力の爲めに捉へられて、浮ばれぬ亡者同様になるのです。男女間の戀愛作用にも似た程の魅力なのです。一々數へ立てゝ見ると、何一つ好い事がない様なものゝ、どうしても東京に住まなくては、物足らなく心淋しくて、死んで了ひそうになるのです。

□全東京を我物顔

東京病の本質は、此の物足らなく淋しい處に在るのです。一般に、我々は、東京に住む事を大變仕合せだと思ふて居るのです。地方人は明けても暮れても、東京に憧かれて、東京へ行つて見たいと言つて居ます。來て見ると、東京は却々油斷のならぬ所で、隣人に對してすら他人行儀に白眼で睨み合つて居る位です。併し、東京は一國の粹を萃めた處なので、何んでも無い物はないのです。東京に住者は、全東京を凡て我物であるが如く——自分は東京なるものゝ主人公である如く考へるのです。之が東京病の根本原因です。

□東京は妖婦の如し

九尺二間の裏長屋に住みながらも、八百八町の天地は凡て我が物であるが如き誇りを感じ、自分は地方人の爲めに羨まれて居るといふ感念の中に、恍惚たる憧がれを求むるのです。斯うして東京病に感染する樣になると、病膏肓に入つた次第で、身は肉と皮ばかりになつても、東京といふ戀人から離れる事は出來ないのです。其癖、東京といふ戀人は甚だ多情で、誰人にも秋波を向けつゝも、誰人にも所有權を與へず、冷酷、殘忍、不人情、宛然路傍の人の如きものなのです。取れる丈けは取れ、絞れる丈けは絞れといふのは、東京といふ多情にして冷酷なる妖婦の主義です。

□文化の地方分權

考へて見ると、東京程冷酷な生活は他に無いのです。夫れでも此の濃艶な妖婦の魅力には、目を眠る事が出來なくて、人々皆な瘦せさらばいつゝ紅塵萬丈の巷に塵埃にも劣る生活を營んで居るのです。汽車、電車、交通日増しに便利の世の中で縮地の術が行はれるのだから、文化の中央集權を廢して、全國に或る程度の地方分權が出來。人物も多くは各自の鄕地に官職なり事業なりを求める樣な時代が來たら、一般國民の思想も生活も一段の進步を遂げ得る事と思ふのです。地方は未だに十七世紀で、東京ばかりは二十世紀で居るのでは、頭ばかり大きくて足が動かぬ不具の國家になります

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

自然兒 (廿四)

心配！(上)

琴子

珍らしくハアレーや御神さんと山に散歩に出かけてから、幾週かたつた、或日の事でした。デビッドの仲好のジルが學校から息をきつて歸つて來ました。

「兄さん、兄さん、デビッドが病氣になつたつて。」

「エ？病氣？」

「エヽ、大變惡るいつて、お醫者さまがゐらしたつて。」

「ほんとうだらうか。お前どこできいて來たんだい。」

「今日、學校で、みんながその事ばかり話してゐてよ。大變熱があるんですつて。兄さん、大丈夫でせうか、デビッドか、死ぬとこまるわ。」

「ジル、心配する事はないよ。そんな事があるもんか。學校の子供なんか時々間違つた話をする事もあるさ。僕、あしたは一番に行つて見やう。」

「どうぞ兄さん、行つて頂だい。」

とこんな話をして、心配して居ました。

一體デビッドはどうしたのでせう。私共もみな心配になつて來ました。

「よ、兄さん、早く行つて頂だいよ。」

と翌朝起きるとジルがジャックにたのんで、デビッドの見舞に行つて貰ひました。

ハアレーの家の門口まで來ると、下男のベレーが向ふから歩るいて來ました。

「お早う。おい、君、僕はデビッドが大變惡るいときいたんだが、まさかそんなぢやないだらう。」

「ところが旦那、さうなんだから、わしら大心配ですさ。」

「やつぱりさうかい。困つたなあ。」

それから委しくベレーの言ふ事によると、デビッドはあんまりいろいろな事を考へ過ぎたので、頭が惡るくなつてひどい熱が出るやうになつたのでした。

で、今までおとなしくすなほなデビッドも、病氣の爲めに時々はかんしやくを起す事もある可哀さうな事だとベレーは言つて居ました。

ジャックが

「君、ハアレーの家の人はみんな、よく世話するかい。」

「それが不思議なんでさあ、お神さんが吾が子のやうに心配して夜も寢ないで世話するのはあたりまへでさあ。處が旦那がですぜ、心配して心配して大變なもんですぜ、旦那はいゝ人なんだが、時々がんこだと思はれるんさ。處があの子ですつかり變つたよ。」

「さうかい。それはいゝね。」

話して居るところへお神さんが一寸のぞきました。心配さうな様子は一目みて解りました。ジャックはすぐに急いで行つて様子をきゝました。そして一寸でいゝから會せてくれとたのみましたけれども、お神さんは首をふつて

「ありがたうございます。けれどもまだとても人には會されません。」と言つて斷られました。

それから、ジャックとジルは毎日のやうに様子をききにまゐりました。けれども「前と同じです」と言はれる日が多く、いつよくなる事かと心配でした。

そしてデビッドの病氣を心配し居るのはジャックとジルばかりではありませんでした。村中の心配でした。

噂

▲米國の紅茶屋の女主人ベーカー夫人曰く「日本に參つて不思議に思ふのは、店の小僧に至る迄、悉く私の名を知つて居る事です。只一人私の名をも知らなかつた人があります。それはアメリカの傳道師であつたのは、何といふ戯談でせう」と夫人今は京洛の秋に浸つて居られます。

十五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

彼と彼女の心（二）

久野棐子

裕次は、普通の意味から言へば、夫としては可成氣難しい方であつた。所謂機嫌の取りにくい方なのである。けれども藍子は周圍の誰彼は兎も角、自分は裕次に對して氣難しいとか機嫌のよしあしとか云ふ言葉を使ふことは出來ないと思つた。それは彼女が夫の上にすでに有つて居る丈の理解に對しても、餘りに無責任な、また餘りに同情を缺いた言葉であらねばならなかつたのである。而して藍子の裕次の性質に對する是理解と同情とは、彼女を裕次の前に驕慢な女王として發現させる事を愼ませて居た。藍子は何方かと言へば善良な人間であつた。決して意地惡者ではなかつたのである。けれども彼女は其性質の中に一種の激しさをもつてゐて、彼女の心の動き方と其集注方に因つては、何事をでも敢へてなすの傾きがあつた。（彼女は自分の内にある此危險性を知つて居た。而して努めて是性質の上に警戒を加へる事を怠らなかつた）。其原因からして或時の藍子は一體の彼女に似合はしくない意地惡ものに姿を見せる時があつた。然し彼女はそれを決して彼女の夫の上には應用しなかつた。裕次が藍子に向つて加へる或意地惡、それは感受性の鋭い藍子にとつては當然復讐に値するものである時にも、彼女はそれをしなかつた。裕次がそれに對する物足りなさを彼女に示せる時があつても、彼女は矢張彼女の是態度を變へなかつた。

「私があなたに意地惡をしないのは、なし得ないのではないのですよ。なさないのです。なし得ないと、なさないとの間には逕庭があります。是事については、あなたが意久地なしだとさげすんでいらつしやる私の方があなたよりも大きいのです。あなたはそれを物足りなくお思ひになる前に、私がそれをあなたに向つて加へた時のあなた自身を預想なさる必要があります。」

藍子は斯う云ふことを、言葉に現して彼女の夫に向つて言つた事は一度もなかつた。けれども自分の態度の上に斯ういふ説明を與へて居る彼女は、何時どのやうな時にも、裕次に對して意地惡丈はしなかつた。

藍子が一面にこのやうな忍辱の妻ではあつても、彼等二人の間はそんなに工台よく行かなかつた。裕次と藍子は其性質の上に同じ物をたくさんに有つて居

十六

た。而して二人とも胡麼化しの利かない鋭い感覺の所有者であつた。そんな事から、二人は自分達お互の爲に、又或時には周圍の彼等に及ぼす煩累も手傳つて、平坦な道を心置きなく寛かに歩む事は彼等には許されない運命であつた。

彼等は首を回らして自分達が結婚してから今迄の道程を凝視める事があつた。其處には苦しい悩ましい物が、泥まみれになつて、喘いで横つて居た。而して又其重たい色に點綴されて、所々に鮮な色がちらほらと散在つて居た。紅がある。薄桃色がある。綠色がある。おつとりと歎いて居るやうな薄青い瑠璃色もあつた。其等の色が二人の心に示せる、思ひ起させるものは二人の貴い靈魂と靈魂との接吻であつた、可愛らしい愛の信頼であつた。潑剌たる生命の力の認識（お互の）を物語り、また多くのものから區劃られた、隔てられた、お互の寂しい心への

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

理解と同情とを示せて居るのであつた。人間の心は、其生活の上に起る出來事に對して、一般の場合には苦しい事の方を記憶えやすい。けれども愛の場合には必ずしもさうではない。裕次と藍子も、自分達の歩るいて來た道を振り返る時に、彼等の心は苦しかつた。が、より以上に彼等の心は、甘い愛の香りの方へと異常な力で手繰り寄せられて、懐しい思ひ出に喚ぶ事が多かつた。

空の美しく澄んだ秋晴の日の午後、訪問客を見送つた裕次は、ピアノの置いてある室の前で、音の跡切れ目に藍子の華やかな聲を聞いた。彼女は裕次の弟の道三と一緒に居るらしかつた。

「さうではないのよ、道さん。其處は一つを四つに打たなければ成らない處でせう、右の手の四つに對して、あなたの左の手は四分ノ一丈早くすべり込んで居ます。」

裕次は妻が弟の勉強に與へて居る斯うした助言をきいて、其室へ入らうとしたが、又思ひ返したやうに通り過ぎて、二階の書齋へ上つて往つた。

彼は机に向つて會社の用らしい手紙を書きに掛つた・裕次がそれを認め終つて切手を帖つた時には、下ではもうピアノの音は全く絶えて居た。彼は呼鈴を押して人を呼んだ、而して扉の所へ姿を現したおゑみに默つて手紙を渡して、

「一寸奥様を呼んで呉れ。」と言つた。

彼は先刻から藍子に用事があつたのだが、藍子が道三の練習を見てやつて居るらしいので今迄待つて居たのであつた。裕次は一體から言ふと我儘な夫に相違なかつた。妻の心に君臨する暴君であつた。彼は無遠慮な様に彼自身の保全者であつたが、同時にまた、他の生活を尊重する男であつた。其點から彼は一面非常に遠慮深かつた。省察の人であつた。而して己の妻たる藍子に對しても、彼女自身のもつ時を侵す事を好まない。寡默な彼はいつも默つて彼の自己抑制を行つた。藍子は其度毎に氣の毒だとか、いたはしいとか思ふよりも寧ろ一種の寂しみと不滿に襲はれるのであつた。藍子の心は、彼女のもつ時間の凡てを裕次の爲に費して惜まなかつた。そして其處に彼女の生活の歡喜があつたのである。

小説の月評をするについて

茅野雅子

これから暫らくの間本誌のために毎月の雜誌に出る創作に批評を書くことになりました。それに先立つて私は少しく自分の態度を明かにして置きたいと思ひます。第一にお斷りして置きたいのは毎月出る澤山の雜誌の悉くを讀むで其一々に對して批評の言葉を加へることは、今の私には到底不可能な仕事です。成る可く多く讀みたいとは思ひますものゝ、種々の都合上讀めないで了ふものも自然少なくはないでせう。從つて當然讀まなくてはならないやうな善い作物をも讀み落すこともあるでせうし、又讀むだものでも必らずしも批評をするわけでもありません。讀むだものゝ中で何等かの意味に於て、おさへ難い感動を私に與へてくれたものだけを取り出して云はうと思ひます、勿論これは一方紙數にも限りがあるからでもあります。更らにまた明らかにして置きたいとは

私がこゝにして見やうと思ふことは、作物に對する形式、技巧等の意見ではなく、即ち純藝術的な批評ではなく、云はゞ一々の作に對する人生的意義の闡明を志さうと思ふのです。それ故縱へ技巧形式の上には完全に近いと思ふやうな作でも、それに評者が何の意義をも見出すことが出來なかつた場合には、徒らに見て通る結果になるでせう。斯うした偏した批評の態度の善惡は暫らく置いて、私は今一つの小說を讀んでこれに小說として上手だ又は下手だと云ふだけではすまされないやうな心持になつてゐます。其處に何かをつかみ出して見たいと思ふのです。今の小說界は果して私 このやうな希望を充たしてくれるでせうか。抑々また私にさうしたものをつかみ出す力があるでせうか兎に角私は試みたいと考へてゐます。

十七

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□兩陛下の御西向　天皇陛下には江濃の野に行はるゝ陸軍特別大演習御統監、先朝御陵御參謁の爲め　皇后陛下御同列にて五日東京御發輦、京都に行幸あらせられました。五日名古屋離宮御一泊。六日午後一時五十五分京都御着、京都皇宮に入らせられました。

□皇后陛下化工博行啓　皇后陛下には二日午前九時御出門、目下開催中の池の端化學工業博覽會及び日本漆工競技會へ成らせられ、午後二時御還啓相成りました。

□伊勢神宮に神寶奉納　畏くも聖上陛下には古儀復興の叡慮に依り御鏡、御玉、御劔、御弓、御箭、御鉾、御楯、以上七種の御神寶を伊勢大神宮に奉納あらせらるべく勅使奉典侍池内康子を御差遣、四日厳かに奉納の御儀を終らせられました。

□聰子內親王御慶事　東久邇宮稔彥王妃聰子內親王殿下には明治大帝の降誕の吉辰たる十一月三日午前二時五十分王男子御分娩遊され、御母子共至極御健全に渡らせられます。

◉伊軍益々不利　獨逸公報によれば、墺軍はタグリアメント河を渡りて最後の敵を目がけて行進し、六萬の伊軍を包圍し、之れを降伏せしめたりと。俘虜、鹵獲砲は日々非數を增し四日の獨公報に！れば、俘虜廿八萬人砲一千八百門を鹵獲したりと。戰線に於ける獨墺軍の戰死は二萬と算せらる。

◉英海相の處女演說　英海相エリック、ゲデス提督の處女演說は、實に明斷眞率にして好評を博して居り、且つ委曲を盡せりとて好評を博して居ります。潛航戰に就ては毅然として「吾人は持久戰に對する盡策を講ぜざるべからず」と言明して居ります。

◉演習地への大飛行　十四日から江濃地方に擧行される特別大演習に參加の爲め所澤航空大隊の飛行機十二機は、六日朝五時所澤を發しましたが、關東上空天氣に引返へ、箱根附近より強風に惱まされ途中にて一機破壞二機故障、二機は着陸の止むを得ざるに至りましたが、操縱將校に異狀なく、他の七機は三十米突の列風を冒して辛うじて靜岡に着陸いたしました。

◉中央慈善協會總會　澁澤男を會長とする中央慈善協會の第九回總會は三日九段偕行社に開催、來會者五百、「大戰に伴うて起る社會上の變動に應ずる救濟事業の發展を計ること」外一項の決議を爲し、午後は同協會主催の全國救濟事業大會を擧行されました。四五兩日は同協會提出の「我國の救濟事業をして一層健全なる發達を爲さしむる方法如何」『今後如何なる種類の社會的施設に最も力を致すべきか』等につき協議總會及び部會が開かれました。

◉全國高等女學校長會議　全國高等女學校長會議は來る十日から三日間東京女子高等師範學校內に開かれますが既に提出された問題五十九件の中最も重要にして興味あるは『女子をして男子同樣帝大に入學せしむるの可否』で、其他、高女校長總會の設立、家事科教授を一層有効ならしむる方法、官立女子大學の設立等がある由です。

◉小學校の百年祝賀會　東京淺草聖天町の寺部小學校は文化八年寺小屋として開校されてから百餘年に及んだので十一月四日百年記念祝賀會を擧行しました。同校出身者中には當伯山田敬中、俳優宗十郎、宗之助などがあります。

◉佛國敎師十人に謝恩　九段坂上曉星學校は、純佛國西式の敎育を授くる處として、有名なるが、今回創立後略卅年に相當するを機とし、同校出身者一同は四日ヘンリック氏(五七)以下十人の敎師に謝恩を兼ねて、勤續祝賀會を催し、記念として銀時計を贈呈しました。當日は寺內首相、本野外相　岡田文相、佛國大使等、朝野の名士數百名來會頗る盛會でありました。

◉天野博士早大を去る　過般紛糾を極めた、早稻田大學の前學長天野爲之博士に同大學維持員及び敎授の職を退くべく辭表呈出中の處、十一月二日維持員會に博士の辭職を認めました。

◉花房博士還曆賀會　前內閣統計局長現同局顧問　正三位勳二等法學博士花房直三郎氏は我が統計學界の恩人ですが、本年還曆に相當するので、博士の知友等相謀り、三日午後一時、日黑ビール會社庭園に還曆祝賀會を催され、席上祝て有志者に依て醵出した花房統計獎勵資金の經過報告などがあつて盛會でした。

◉杜翁の第二子來る　トルストイ翁の第二子露國伯爵イリヤ・トルストイ氏夫妻は二日敦賀に上陸。

◉交換手の運動會　中央電話局第一回秋季運動會は十一月一日多摩川の流れを見下した田園別邸の庭園で賑やかに擧行され　十局の交換手千五百名は超時代武者給姿、舞踊などの呼物を初め十二回の運動を演じ、日頃の忙しい仕事に疲れた神身を樂しませました。

◉花の日會の賣上高　天長節祝日擧行された花の日會の總賣上高は　七千九百七十三圓餘に達しましたが　純益金の使途としては　砂村方面羅災民家の髒修繕費が數へられてゐる由です。

◉小額紙幣は十日頃　例の小額紙幣は愈々十日頃から　約十萬圓の五十錢二十錢紙幣が全國へ送り出されるさうですから程なく小錢拂底の聲も無くなりませう。

◉模範自動車學校　佛軍步兵として歐戰に奮鬪した滋賀縣の人馬詰駿太郞氏(三十八)は府下世田ヶ谷松陰神社裏に中央飛行學校及び東京模範自働車學校を設立し、民間飛行界に功獻すべく十一月中に開校されます。

◉兇賊の逮捕　山梨縣巨摩郡池田村副縣會議員五味重直氏の次女たけ子(十七)を本年九月中甲府市英和女學校よりの歸途殺害したるを、それ以前四名の男女を殺害し甲信に方の人心を恟々たらしめし兇惡なる犯人は埼玉縣大里郡吉見村大字津田三七長五郎長男森田久三郎(四十六)といひ十一月四日埼玉縣熊谷にて逮捕されましたが同人の實弟富五郞なる者も昨年八月熊谷にて　强盜殺人を働き死刑の宣告を受けたもの、目下[illegible]なる性質に遺傳的のものであらうと云はれます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◉**天洋丸の坐洲** 東洋汽船米國航路の天洋丸は神戸より横濱に航行の途次四日午後六時半横須賀沖の淺瀨に乘上げ坐洲せしも船體に異狀なく約二日の後離洲し九日午後三時横濱出帆桑港に向ふ豫定になりました。

◉**家庭用發明品展覽會** 來る十五日まで開催される帝國發明協會主催の展覽會は一日から特許局陳列館に開會、日常の家庭生活に適切なる發明品約三千點出陳されました。之を中して新らしい物はありませぬが有益な考案品が尠くありません。初日の入場者中には鍋島侯、阪谷男、肝付男、松岡、長谷場など名士のお顏も見えました。

◉**婦人記者俱樂部** 五日例會を赤坂新町の婦人矯風會内に開催。竹中繁子(朝日)守屋東子(婦人新報)小橋三四子(婦人週報)五明しづ子(日々)岡よしゑ子(働)大澤豐子(時事)の順にて來會、午餐を共にし歡談して散會。

◉**初霜** 東京にては五日夜十時初霜を見ました。記錄に依れば昨年より十八日、平年より六日早い初霜です。

個人消息

▲勝田道子 大藏大臣勝田主計氏長女道子孃(十九)は淸水法學博士の媒介にて大藏省勤務の法學士廣瀨時作氏(廿六)と婚約成り十一月中旬擧式の由。

▲田中芳子(工學博士夫人) 過般來腎臟炎にて臥床中の處、追々快方に向ふ。

編輯室より

▲前號は一兩日一部の發行が遲れましたので、皆樣からお電話やお尋ねを煩らはして誠に恐れ入りました、新裝の紀念號は、定めし喜んでお覽下された事とぞんじて居ります▲都も朝な朝な霜が眞白に置いて俄かに寒冷を催して參りました。皆樣折角御攝養を祈ります。

婦人週報
(每週金曜發行)

定價表

△壹部金五錢(但し郵送料五厘を含む)
△一ヶ月(四部又は五部)金二十錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の內側)金貳拾圓

注意

▲御註文に一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼印刷人 東京市京橋區銀座四丁目一番地 小橋三四子
印刷所 福音印刷株式會社
發行所 東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對祕密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依賴者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內(電話番町四五六六番)
人事相談所

診察 午前九時―正午
午後六時―九時
但シ日曜祭日ハ休

大學青年會醫院
本郷區追分町
五十三番地
電話小石川 一七七八番

醫學士 河田茂
醫學士 藤本武平次
顧問 各科 醫學士數名

弊店の特色
御召 織式 縞染
△古手物モ新規同樣ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候

中澁谷六百十八番地
(玉川電車通西郷邸前)
百足屋染物店
平田孫太郞

歯科診察
府下千駄ケ谷町五百六十三番地
歯科醫學士 大久保透

シンガー裁縫院 生徒募集
●和洋服刺繡(東京有樂町一ノ五)
●ミシン專修 ●每月五日迄入學

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町　六二一番
東洋内科醫院
院長　醫學博士　高田畊安
電話ちがさき二番
神奈川縣茅ヶ崎海濱（従停車塲半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他
南湖院

大黒天印
赤　白
宮崎葡萄液
宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料
大小數種化粧箱
商品切手調進仕候
宮内省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元　甲斐產商店
電話浪花八七〇、八七一

英語生徒募集
高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にしては英語初歩より學ばんとする者にも懇切に教授す（ピアノ個人教授の需めに應ず）
英語專門私立　櫻井女塾
本郷區彌生町三番地（電話下谷六八一五番）

耳鼻咽喉科專門
大野醫院
（入院隨時）
院長　耳鼻咽喉科　大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎產婦人科◎小兒科
宅診午前　往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　女醫　吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町　二二五七
東京至誠病院

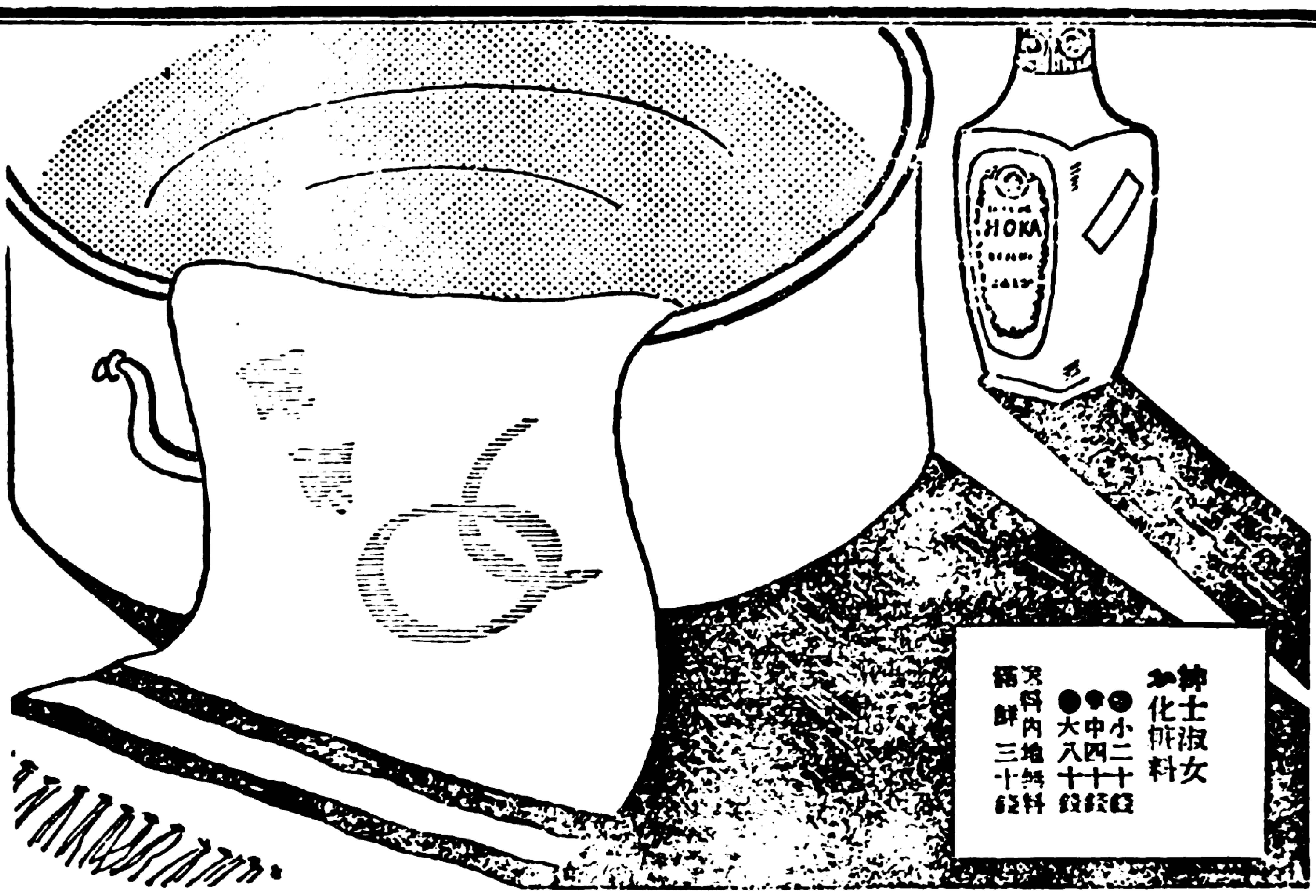
家庭衞生講習會
一、目的　家庭に必要なる衞生及衞生マッサージを教授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內。
一、期間　自毎月十六日至次月十五日月水金午時二時より四時迄。
一、講習科　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

產科、婦人科、小兒科
女醫　井出茂代
東京府內藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京　二二三一番）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ



健康美！

御婦人の青い顔、赤い顔は美を缺きます、
ホーカー液は眞にイキイキした顔色とします。

色白く これから冬分の肌アレを防ぐ

ホーカー液

朝……お洗面後……朝風に觸れる前……
朝お化粧として……一二滴

夕……お湯上り……夕お化粧……
夜お寝みになる前……一二滴

男子方はヒゲソリ後によろし。

ホーカー液
ホーカー白粉
ホーカー染髪液
ホーカースヰート

東京神田和泉橋
本舗 堀越嘉太郎商店
電話神田一四三、一四四、一四五
振替東京一五六

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町 [illegible] 社

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA